

研究課題 骨肉腫肺転移再発例の予後因子解析および予後予測モデルの開発に関する多施設共同研究 一骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）多施設共同研究一に関する情報公開

1. 研究の対象

次の 1) ~ 4) をみたす方。

- 1) 1995-2016 年の間に四肢、体幹部の高悪性度骨肉腫と診断された方
- 2) 初回治療において手術+化学療法で治療を行い、一度病変がなくなった方
- 3) 画像または組織学的に証明される肺転移で再発している方
- 4) 生存例では初回再発後の経過観察期間が 12 か月以上の方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

本研究は、日本骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）および海外の連携施設との国際共同研究の枠組みにより下記の目的を達成するために計画されました。

- 1) 骨肉腫肺転移症例を集積し、予後因子解析を行い、そのデータに基づいて予後予測ノモデルを作成すること
- 2) 転移病変の完全切除が可能な症例については、補助化学療法が必要か否かについて検討を行うこと

研究方法

対象患者の診療情報を収集し、匿名化したうえで研究事務局（国立がん研究センター）に集約する。研究事務局では、患者の臨床データをとりまとめ、本研究の統計解析を担当する東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学講座へデータを送付し統計学的解析の結果を論文として発表する。

研究期間

実施承認日から 2021 年 4 月 28 日までとする

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、腫瘍の部位や大きさ、手術の方法や化学療法、予後情報等

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション科 教授 西田 佳弘

国立がん研究センター中央病院 川井 章

JMOG グループ研究代表者 国立病院機構 大阪医療センター 上田 孝文

JMOG グループ参加施設 80 施設

JMOG 公式ホームページ <http://www.jmog.jp/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 電話番号 052-744-1908

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 大田 剛広

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 教授 西田佳弘

研究責任者 :

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 教授 西田佳弘

研究代表者 : 国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科

川井 章